

平成30年度

印西市民アカデミーだより

第19号

第19回 印西市民アカデミー〈12月1日〉

講座36〈文化〉

講座名：異文化交流～共に手を取り合おう～

講師：荒川 オクサナ氏（ロシア出身）

会場：印旛公民館

日本に最も近い国の一つであるロシア。今回は、ロシアの生活や芸術文化、日本との交流史を中心に学びました。ロシアでは、長く陰鬱な冬を楽しく過ごすために劇場でオペラやバレエを鑑賞する習慣があり、劇場を中心とした街づくりをするとのこと。日本の城下町や門前町、宿場町とは全く成り立ちが違ふことが分かりました。交流史では、日本の小説でも有名になった漂流民の大黒屋光太郎や高田屋嘉兵衛が紹介され、江戸時代から様々な交流が展開されていたことを改めて認識しました。このほかにも、ボルシチ等のロシア料理やキリル文字についても教えていただき、楽しく学ぶことができました。



壮大なエルミタージュ美術館

亀成川の清掃活動

12月2日（日）、地域稼働課程生7名が、亀成川を愛する会主催の「手賀沼統一クリーンデー」に参加し、亀成川に自生している外来種のナガエツルノゲイトウの駆除作業に汗を流しました。作業終了後に振舞われた豚汁が冷え切った体を温めてくれ、充実した体験活動となりました。



刈り取った草を土手の上に運ぶ

講座37〈健康〉

講座名：救命救急について

講師：日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター安松 比呂志氏

会場：印旛公民館

救命救急センターとは、心筋梗塞や脳卒中、多発外傷など命が切迫している患者に対し高度な医療技術を提供する三次救急医療機関のことです。印西市内にある日本医科大学千葉北総病院には、この救命救急センターが設置されており、24時間体制で対応にあたっています。



ドクターヘリの効果は救命率の向上等…

さらに、当院では、2001年10月よりドクターヘリ事業を開始(日本で3番目)し、半径50kmの範囲をカバーしながら成果を上げています。映画・ドラマの「コードブルー」の撮影現場としても有名になりました。日々、緊迫した救命救急現場で活躍されている先生のお話から、改めて「命の大切さ」を実感させられました。



時速200kmで飛行

第20回の予定

◇講座38〈郷土食〉10:00～12:00

講座名：郷土名物「煎餅」の歴史と焼き体験

講師：岩崎米菓店主、関口米菓店主

会場：中央公民館他



◇講座39〈法律〉13:30～15:30

講座名：ハッピーリタイアメント～相続・資産管理について～

講師：法テラス千葉法律事務所 弁護士 渡邊 大貴氏

会場：中央公民館